



アクモス 株式会社

アクモス株式会社 事業説明会

2014年9月25日
代表取締役 飯島 秀幸

再生から成長、創造へ



キーワード

専門性
既存事業の強化

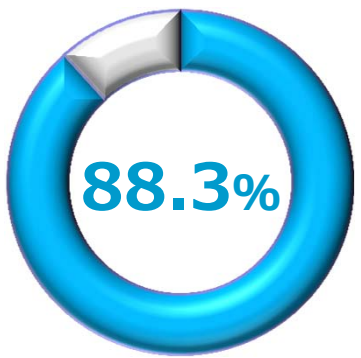
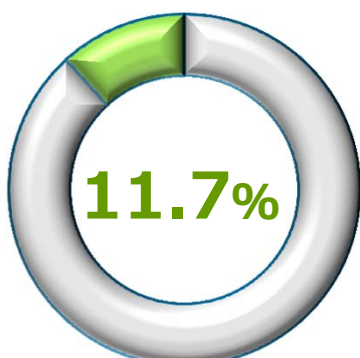
時流適応
新規事業創出

収益力強化
営業利益率10%を目指す

グループ事業の現況

ITソリューション

ITサービス

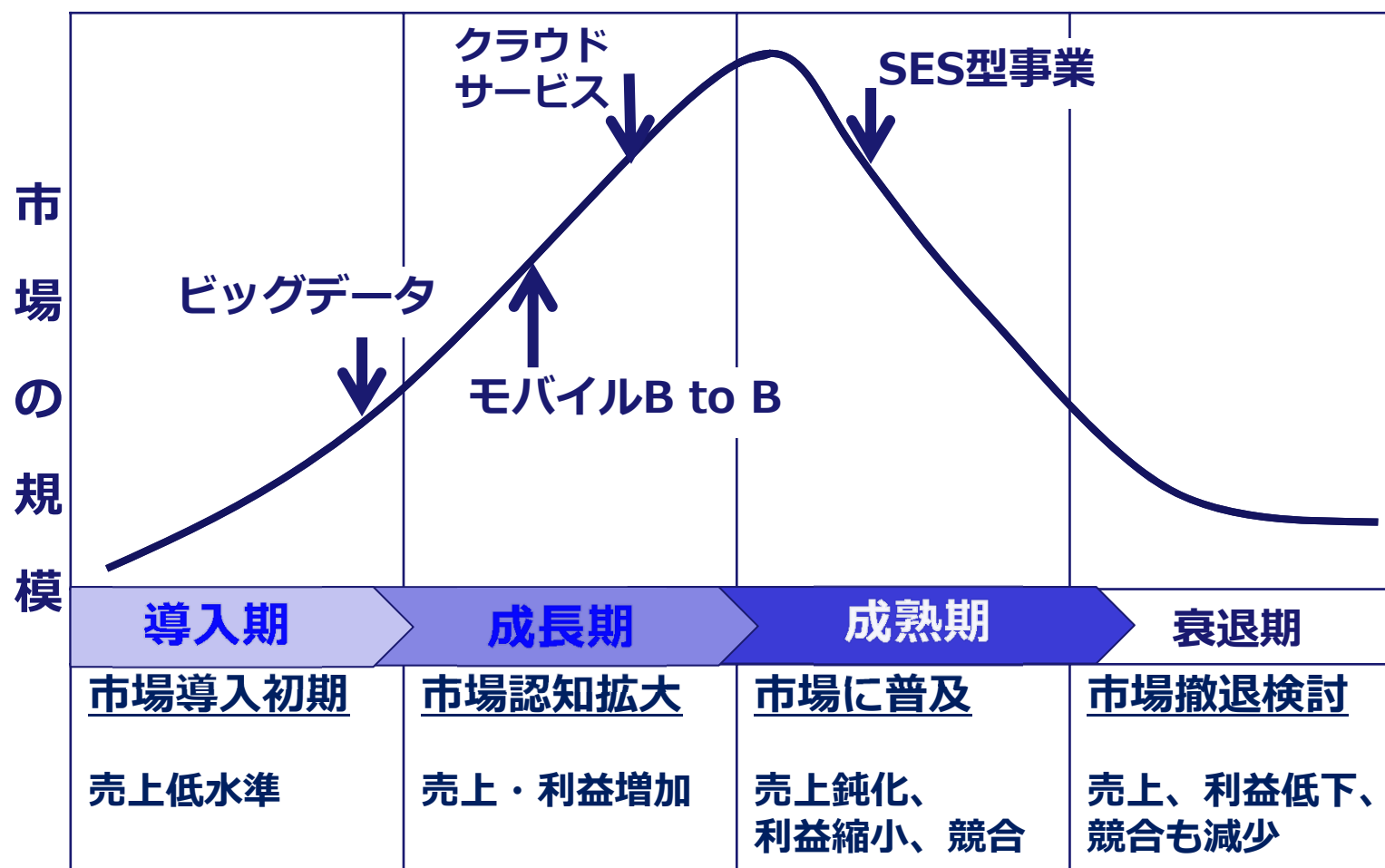
売上高 比率		
売上高	32億43百万円	4億31百万円
事業内容	SI・ソフトウェア開発 IT基盤・ネットワーク構築 保守・運用サービス 自社製品『SYMPROBUS』 地図情報提供サービス	情報処理サービス ビジネスプロセスアウトソーシング (BPO) IT製品の検証サービス

第24期テーマ「成長」を果たすためには
ITソリューション事業の成長が不可欠

ITビジネスのプロダクトライフサイクル

導入期→成長期→成熟期→衰退期

ライフサイクルに応じて、選択すべき戦略は変化する

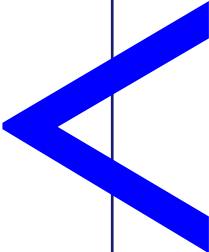


第24期の事業戦略

	現市場（現顧客）	新市場（新顧客）
現サービス	維持分野 浸透・専門強化 成熟分野 SES型事業	第24期成長分野 首都圏地区への本格進出 Java・アンドロイド開発 クラウドシステム構築提案 SYMPROBUS Fシリーズ横展開
新サービス	維持分野 収益性確保 新サービス分野 SYMPROBUS Fシリーズ クラウド構築サービス クラウド対応GIS モバイル対応GIS	新規事業分野 新市場で新サービスを創造する 第25期「創造」

第24期は「成長」をテーマに、首都圏で成長を目指す

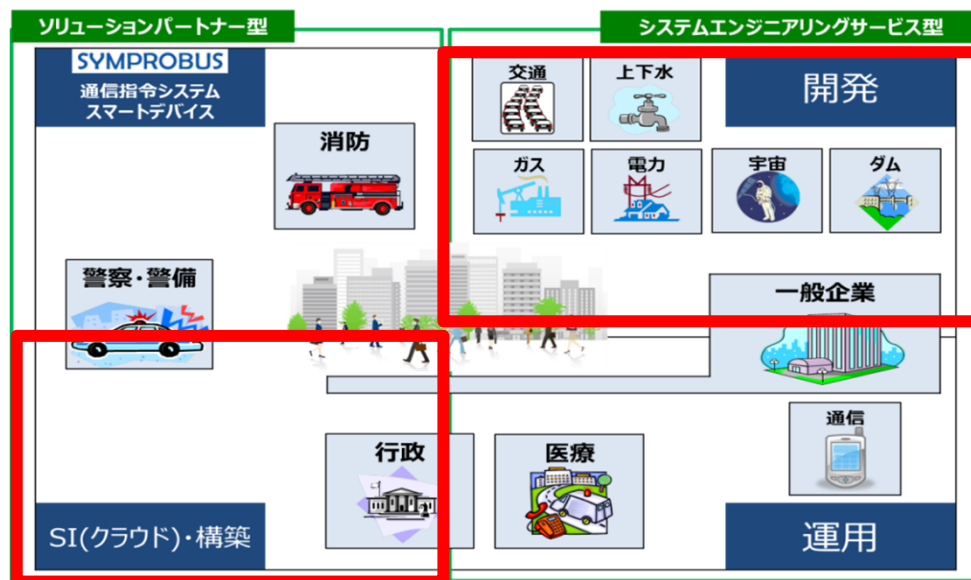
ITソリューション事業の方向性

ビジネス モデル	 SES型 開発・運用構築	  自社製品・サービス の提供
特徴	顧客のニーズに伴い、 技術提供を行う。	自社で製品・サービスの 開発を行い提供する。
方向性	専門性強化と絞り込み	強みを生かして拡大

**将来的には、自社製品・ソリューションの提供を
ITソリューション事業の中核に**

首都圏での「成長」を目指す

茨城地区で提供しているサービスから、首都圏市場に適合したものを選別し、首都圏地区で提供する



Java・アンドロイド開発
クラウド構築サービス

サービス
を選別

首都圏
地区へ

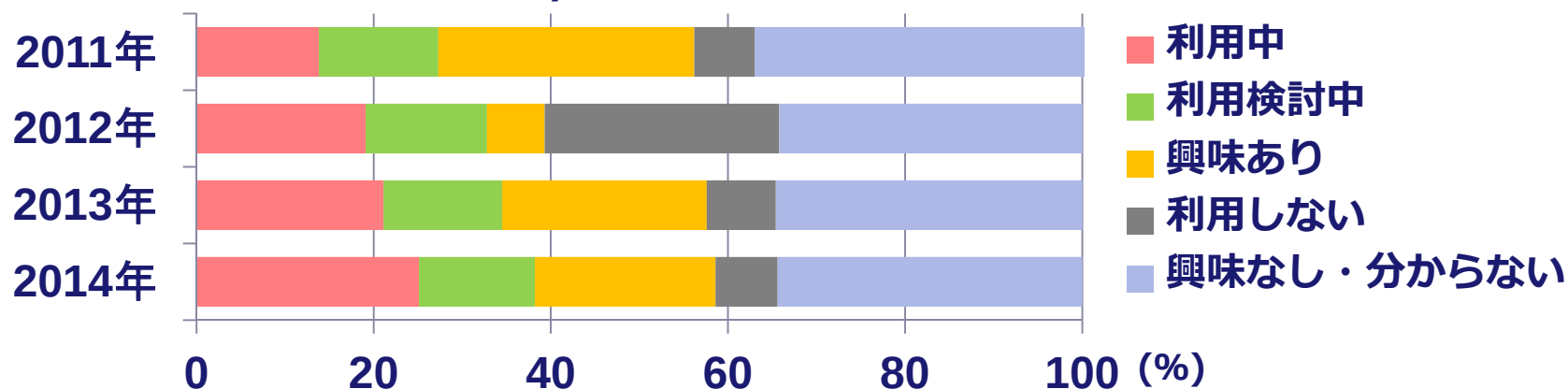
ソリューション統括センター「首都圏センター」
2014年7月、東京本社内に新設
首都圏市場における提案型営業活動の拠点に

企業におけるクラウド化のニーズ

所有から利用へ

ITの維持コスト削減

パブリッククラウドの利用/検討状況



(出典：2014年7月24日 IDC JAPAN 『国内クラウド市場 ユーザー動向調査』 概要)

顧客は、サーバー更新、サーバー仮想化、クラウド化の
選択を迫られている



時流に合わせ、クラウド化のニーズが高まる

1. クラウドへの移行を含むコンサル及びSI業務

- ・ 顧客の課題を解決する最適なサービスの提供
- ・ 協業による新規顧客獲得

協業先＝データセンタ、アプリケーション、
ハードウェア提供企業

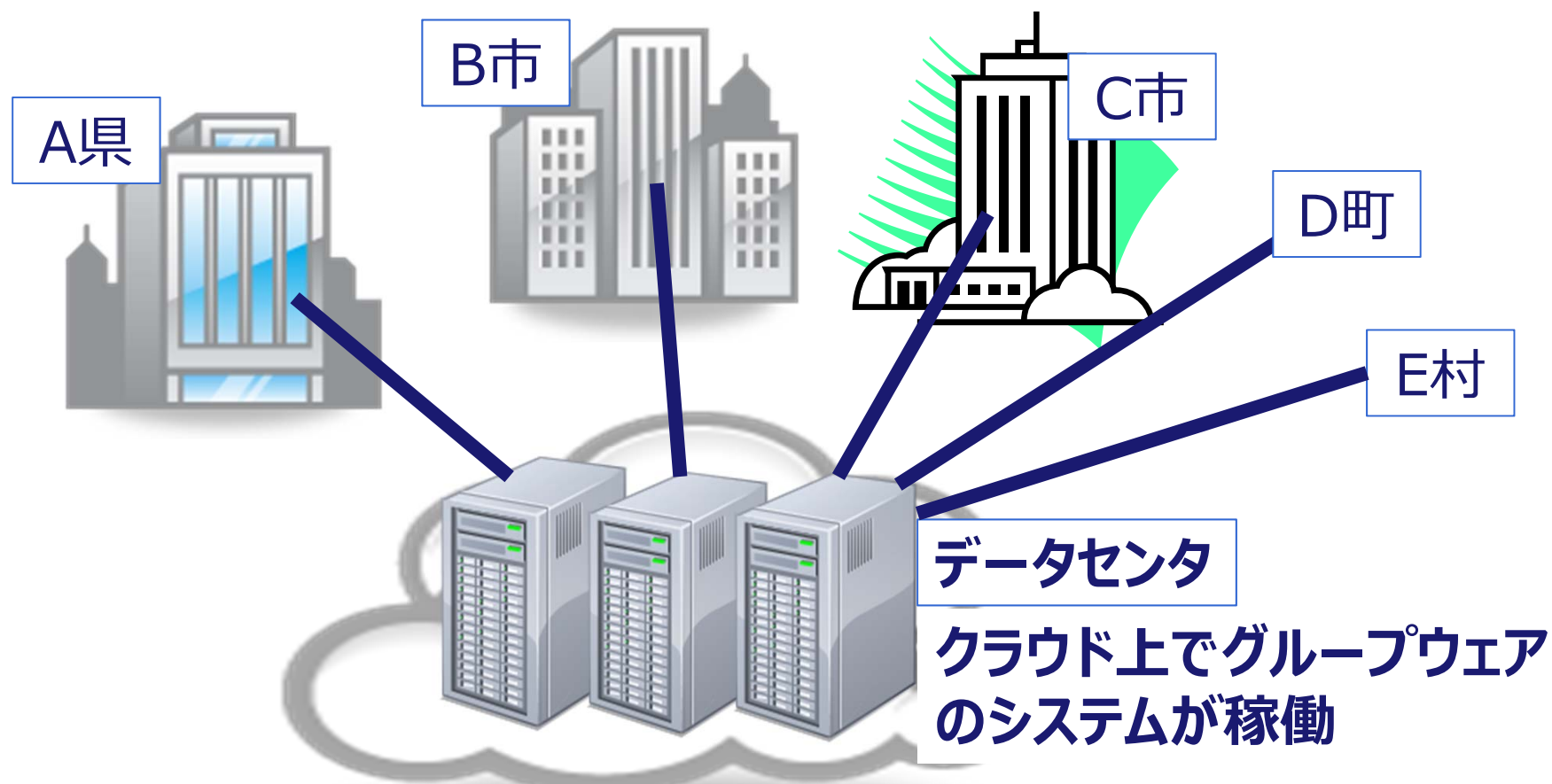
2. サービスのSaaS展開

- ・ 既存アプリケーションの中から、クラウドで展開可能なものをサービスとして提供
例) 顧客管理システム、グループウェア など



グループウェア共同化事業

茨城県下の自治体が共同してグループウェアを利用する、クラウド環境でのシステム構築事業に、iDC運営事業者と協業して参画





森林ICTプラットフォーム

平成25年度

森林を生かすICT地域づくりプロジェクト

1自治体(岡山県真庭市)、岡山中央総合情報公社、ASロカス ほか

森林資源量のモニタリング ・ 災害時の現況把握	森林の適正管理や施業を支援する 森林・林業クラウド
真庭の森林・里山を人々が知るための 交流定住プラットフォーム	森林資源量予測シュミレーション による森林経営高度化支援



平成26年度

森林ICTプラットフォーム構築・ 普及展開プロジェクト

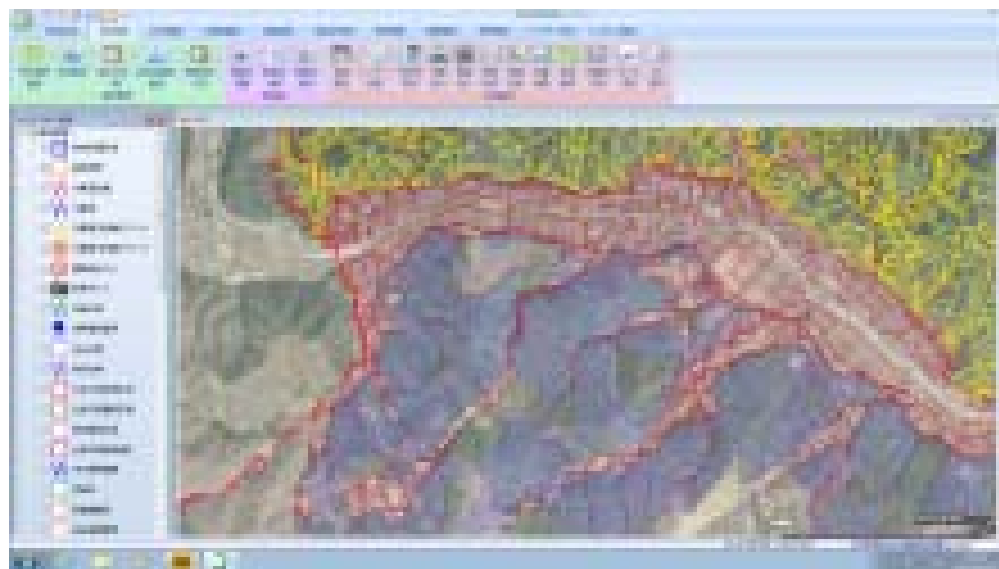
4自治体(岡山県真庭市、美作市、美咲町、鏡野町)、岡山中央総合情報公社、
大手林業メーカー、大手SI企業、ASロカス ほか

真庭市で行った事業の中心である、森林・林業クラウド利用
サービスの横展開を主眼に、中国地方から全国へ展開。

ASロカスの担当分野

**森林の適正管理や施業を支援する
森林・林業クラウド**

- ・ 森林・林業クラウドGISの構築及びデータ作成
- ・ 全国普及に向けたビジネスモデルの開拓



SYMPROBUS Fシリーズの展開状況

2013年9月現在

2014年9月現在

消防通信指令システム	<u>受注済 2件</u> ・東北地区・・・1件 ・関西地区・・・1件	<u>受注済 5件※</u> ・北海道地区・・・1件 ・東北地区・・・1件 ・関西地区・・・3件
消防向けタブレットシステム	<u>受注済 1件</u> ・関西地区	<u>受注済 3件※</u> ・関西地区・・・3件

※第24期中に全て納品予定



SYMPROBUS Fシリーズの基礎技術を活用したソリューションを、新市場・新業種へ横展開

消防分野
【公共】

SYMPROBUS
Fシリーズ



基礎技術
を活用

CTI
GIS
タブレット開発

消防以外の分野
【公共・民間】

ASロカスとの連携

ソリューション
統括センターによる
企画提案型営業

2014年4月
新規事業推進室を設立

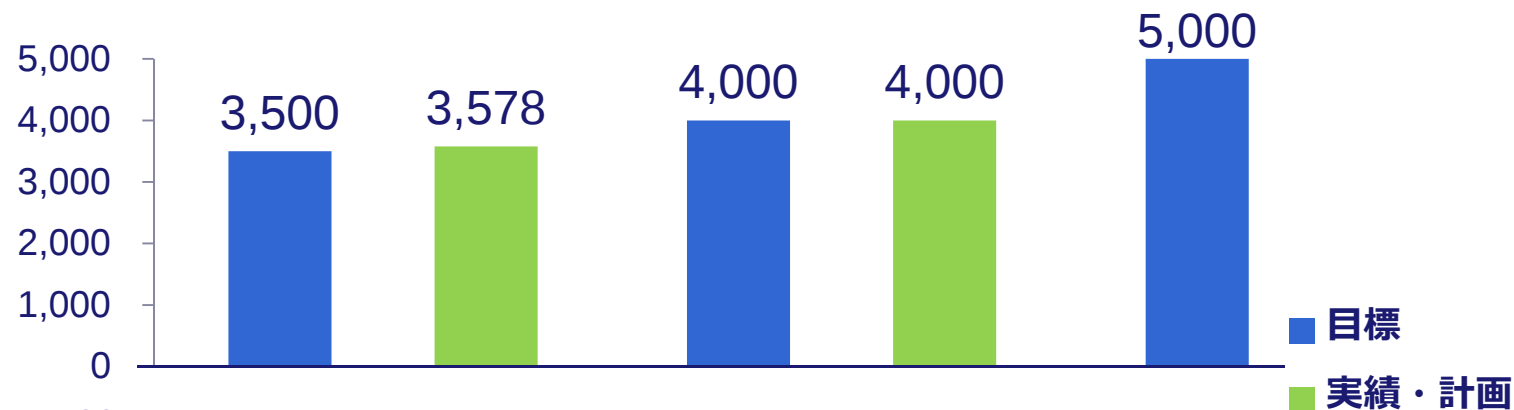
2014年6月
幕張メッセで開催された
『Location Business Japan 2014』へ出展



第25期中の新規事業創出を目指す

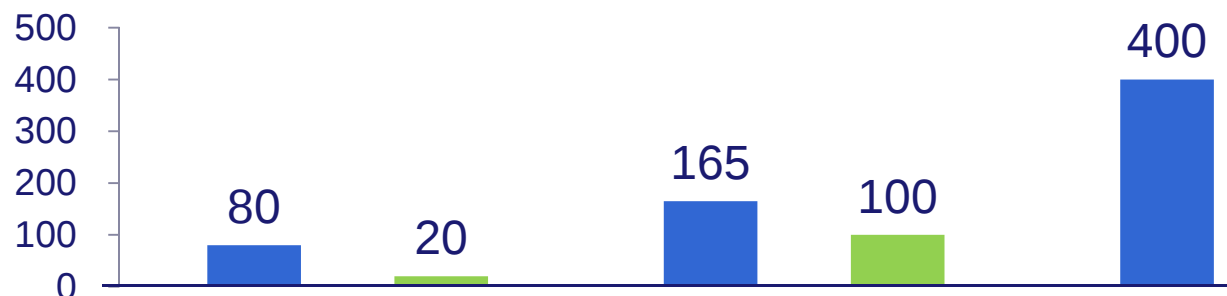
中期経営計画 経営目標

売上高



営業利益

(単位：百万円)



	23期 2014年6月期		24期 2015年6月期		25期 2016年6月期
	目標	実績	目標	計画	目標
売上高	3,500	3,578	4,000	4,000	5,000
営業利益	80	20	165	100	400



利益配分方針

安定的な期末配当の継続を目指す

第23期の期末配当は1株当たり1円、第24期の期末配当予想は1株当たり1円
(※2013年7月1日付で株式分割を実施し、1株を100分割しております)

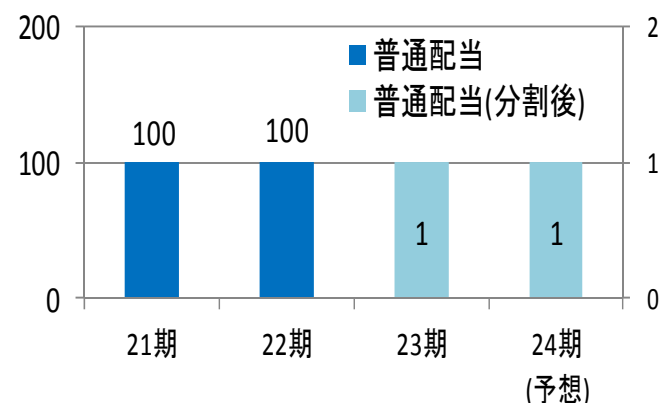
配当政策

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の実現を、中長期的な重点課題として位置づけております。

【利益配分に関する基本方針】

- ・ 配当原資確保のための収益力向上を図る
- ・ 財政基盤の強化に努める
- ・ 単体当期純利益に対する配当性向30%を目標に連結業績と内部留保を勘案し、配当を行う

配当の状況(1株当たり年間配当金)



■ 本資料について ■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しが変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画室 TEL : 03-5217-3123